

「大阪府高等学校生物教育研究会協力会」たより 第18号

## 「大阪府高等学校生物教育研究会」協力会だより

第18号(2018年4月)

[▶▶ だより第17号へ](#)

先生のひと言で生徒に発展的な変化が・・・

会長 中野 俊勝

今春は、気温の変化が激しく、桜も満開の時期が例年とずれてしまいましたが、協力会会員の皆様には、日々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて昨年末、隣接市にある企業の卓球用体育館と野球場を見学する機会がありました。そして、現在、企業卓球チームの総監督で、ロンドン五輪銀メダル、リオ五輪銅メダルを獲得した卓球女子日本代表監督であった村上恭和氏の講演を聞きました。

五輪でのメダル獲得に向けて、事前の世界をめぐる武者修行や本戦に向けての猛練習の様子、そして五輪でのドイツやシンガポールとの実際の試合における戦術と選手への働きかけの具体的な話がありました。また、最近では、子ども用の卓球台を寄贈して、卓球の裾野を広げる活動がされていることなどを話されました。

講演後に質問の時間が設定されていたので、それまで不思議に思っていたタイムアウト時の選手に話しかける内容について尋ねました。それと言うのも、1試合に一度だけ1分間の作戦タイムでの監督のささやきで、世界トップレベルの試合であってもその流れが変わって、不利な情勢から勝利につながることもあるので、一体どんなことを話されるのかを聞きたかったのです。

村上監督からの答えでは、「試合では怒っても意味がない。こちらが喋りすぎないで、選手に困っていることを話させる。アドバイスとしては、卓球の試合は、心理戦でもあるので試合相手の表情やしぐ

さ、そしてベンチの様子などを見て、冷静に解決策を伝えて、コートに戻す。」とのことでした。監督としては、「打開策が適切であるどうか、不安を持ちながら、後は選手が自分の頭で考えることを期待するのです。」とも語られました。

この話を聞いて、学校現場でも、先生のひと言によって、生徒が苦境を乗り越えたり、新しい考え方を生み出したり、自己改革に取り組んだりと発展的な手掛かりとなっていることがあります。この原点は、村上監督が話しておられるように、生徒が自らの頭で主体的に考えることだと思います。さらに言えば、先生と生徒との信頼関係によって生み出されるものでしょう。スポーツではありませんが、生物教育研究会の活動によって、先生と生徒が強い絆で結ばれて、素晴らしい人間関係が築かれています。研究成果と共に、この貴重な人間関係も忘れることが出来ません。

今年、生物教育研究会が創立70周年を迎えます。会員の皆様とともに祝したいと思います。

それでは、結びに、協力会会員の皆様のますますのご健勝ご多幸を祈念申し上げますと共に、本協力会の活動に続けてご理解ご支援を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

## 事務局より

**？ 今年には研究会創立70周年です。研究会式典・祝賀会でお会いしましょう。**

研究会70周年の会(上記に研究会事務局の第1報を掲載)には、改めてご案内しますが、是非ご参加ください。

**？ 今年度も続いて会員登録(会費振り込み)をお願いします。**

会費振り込み用紙を同封しますので、5月中旬ころまでに振り込んでいただきますようよろしくお願い申し上げます。皆様のご協力により、会計には多少余裕ができました。ありがとうございました。会費(正会員 3,000 円、賛助会員 2,000 円)のほかに、寄付を上乗せして振り込んでいただいております方には、重ねて御礼申し上げます。なお、振込用紙の連絡欄に近況をお書きください。次号に掲載いたします。

**？ 協力会行事(総会や歴史散歩、研究会行事)に参加ください。**

お元気な方、ご都合よろしければ、遠慮なくご参加いただきたいと思います。

? **研究会の会誌**は、この協力会の助成金等をもとに刊行されています。6月発行の「協力会だより19号」発送の際にお届けします。

## 大阪府高等学校生物教育研究会70周年に向けて

生物研究会事務局長 岡本 元達

今年度は本研究会設立から70周年にあたります。

?式典は11月17日(土)にヴィアーレ大阪で行う予定です。

?記念事業として指標生物調査 A 法、B 法の実施及び生徒向け観察会を予定しております。

?記念旅行として奄美現地研修8月8日(水)?12日(日)を行う予定です。

?記念出版として実験収録を新たに改定したものを作成し配布する予定です。

?70周年会誌では10年間の歩みを記録したものを作成する予定です。

70周年を迎える事ができるのは協力会の先生方の長年に渡るご尽力のおかげです。本研究会と協力会のみなさまで70周年を祝えることを心から楽しみにしております。

## 1 2017 年度 行事報告

### 第9回協力会総会

2017年5月19日(金)研究会総会と同日に実施 (第17号で報告済み)

?**第9回歴史散歩**「富田林寺内町」を歩く(松本先生による案内)

2017年11月11日(土)、当日は晴れであった。近鉄長野線富田林西口駅改札口で辻本先生と会う。浄谷寺、寺内町センター、杉山家、仲村家、興正寺、葛原家 3 階倉、寺内町交流館等を散策した。なお、浄谷寺は、建物修理中であった。参加者は辻本先生、松本夫妻の計3名であった。

(松本 弘 記)

### 2017 年度に定年を迎えられた先生方を囲む会

2017年6月9日(金)グランフロント大阪地下1階「世界のビール博物館」で開催(第17号で報告済み)

## ? 役員会の開催

2017年4月11日に役員会を開催し、研究会の今後について話し合いを持った。本来は2017年度で終了する任期を1年間延長することに決め、その後の総会で了解を得た。研究会設立70周年記念の会が開催される本年度2018年度末までに新役員を決め、活動のあり方等を議論し2019年度に再スタートをしたい。

### 《報告記事》 第69回 生徒生物研究発表会に出席して

中野俊勝

記

11月23日(木)大阪市立自然史博物館において実施された生徒生物研究発表会に、協力会から大島みどり氏、田中正視氏と私の3人が出席しました。

私が関係している市教委の行事が毎年この日に行われるので、しばらく出席できなかったのですが、今年は午後だけの仕事となって、当日午前中の研究発表を聞くことができました。

会場に開始30分程前に到着すると、担当の先生方が慌ただしく準備に取り組んでいました。

また場内はほぼ満席状態で、生徒が緊張気味に発表原稿に目を通す様子がありました。

この光景から、約30数年前に大阪城内濠のプランクトン、そして隔年で実施していた臨海実習と林間実習等についての研究発表に、生徒を引率してこの会場に来ていたのを懐かしく思い返しました。

開始直前に、講評のために出席されていた府教育センター主任指導主事広瀬祐司先生にも、挨拶をして「久しぶりですね」と言葉を交わすことができました。

研究会寺岡会長から開会の辞で、協力会会長出席の紹介がありました。そして顧問の先生方への感謝の言葉と、生徒には「研究発表会に参加している皆さんは、新学習指導要領の主体的・対話的で深い学びの先取りの学習が来ています。」と話がありました。

この後、研究発表部門14校18題、活動報告部門15校16題が予定されていました。

私は午前中の10題の発表を聞いて会場を後にしましたが、午後からも充実した発表と、参加生徒の今後ますますの活躍を期待しておりました。

## 2 2017 度 会計報告

収入		支出	
前年度繰越金	232,417円	「協力会だより」	
会費・寄付金	135,000円	第16号発送経費	5,200円
2,000円	1人	会費払込料金	3,580円
3,000円	24人	研究会へ助成金	100,000円
5,000円	11人	第17号発送経費	15,116円
6,000円(2年分)	1人	(計37人、他に前年度納入者1名)	
<u>収入合計</u>	<u>367,417円</u>	<u>支出合計</u>	<u>123,896円</u>

差し引き 243,521円 これを次年度へ繰り越します。

「監査の結果、適正に処理されていたことを確認しました。」

2018年4月5日 会計監査 梶村重次

## 3 今年度(2018年)の行事予定

各行事については、総会で決定します。次号にて詳しくお知らせします。

(1)総会(研究会総会と同日に実施)

日時: 平成30年5月18日(金)

場所： 大阪府立大手前高校 生物教室

内容： 2時30分より生物研究会総会 その後記念講演(講師未定)

終了後(4時～4時30分頃より)協力会総会。そのあと近くの店で懇親会。

## (2)研究会行事に参加

研究会の研修会、研究発表会、部会行事に出席したいと思います。詳細は次号で案内。

## (3)協力会の行事 第10回「高野街道歴史散歩」

毎年の行事です。松本氏の案内で実施します。実に楽しい会ですので、ぜひ一緒に歩きましょう。当日は詳しい資料が配布されます。なお、詳細は次号にてご案内。

## (4)70周年記念式典

改めてご案内しますが、とりあえず研究会事務局からの第1報を上記に掲載。

# 4 2017年度『大阪府高等学校生物教育研究会協力会』会員

(2018. 3. 31現在 会費納入者)

(正会員) (記載順は生物教育研究会会誌役員名簿による)

今安達也 松田仁志 和佐真宏 江坂高志 渡邊勉治郎

足立 堯 萱村善彦 福坂邦男 古久保俊子 江藤昌晴

吉川 浩 河野成孝 梶村重次 中野俊勝 辻本昭信

松本 弘 山住一郎 澄川冬彦 奥本 隆 石崎英男

富田織江 小畑和人 田中正視 牧野修司 奥野嘉彦

大江 進 竹林隆昭 大島みどり 杉山友恵 平岡誠志

広瀬祐司 佐々木洋一 井上慎一 以上33名

(賛助会員)

以上5名                   ★住所、電話等の個人情報については事務局へお問い合わせください。

## 5 協力会役員と事務局、

・会長・・・ 中野俊勝   ・ 副会長・・・ 牧野修司

・幹事(事務、会計、会計監査)・・・松本弘、梶村重次、大島みどり、辻本昭信

・事務局(辻本昭信) 振替   口座番号 00910-2-226178

口座名   大阪府高等学校生物教育研究会協力

会

住所   高槻市西冠1-10-1   電話   072-675-1710

FAX 072-675-1736   メール [s.tsujimoto@tcn.zaq.ne.jp](mailto:s.tsujimoto@tcn.zaq.ne.jp) 迷惑メール対策で

◎にしています。

研究会のホームページ(<http://seiken.sub.jp/>)に「協力会」の記事を掲載

## 6 会員の近況

この欄は、振込用紙やはがき等により連絡があったものを記載します。皆様も一報ください。HPの掲載は、個人情報を考慮して一部は削除します。投稿記事も歓迎。

**2017年8月までの分は前号に掲載済**

中原 圓様(訃報) ご長男から8月8日に、協力会だよりと研究会誌を受け取ったとの手紙を拝受しました。許可をいただいていますので以下の文を転載します。なお、私からお悔やみと、先生の思い出やお礼の言葉を書いて送っておきました。

「連絡も差し上げませんでした。今年(2017年)の5月28日に父 圓が心不全により急逝いたしました。各方面へ連絡もせず大変失礼いたしました。葬儀も近親者のみで執り行い、7月には四十九日法要も済ませ、今は信州の生まれ故郷である小県郡に、亡き母とともに静かに眠っております。」 中原 完

 [Home](#) 